

（主な意見・質問）

（問） 小学1年生の間は、朝の登校時に保護者も一緒に見守りを兼ねて登校した方が良いのか。

（答） 基本的には、地区ごとに子どもたちが集り、集団登校している。下校時間は、学年によって異なるので、1年生と2年生が地区ごとにグループになって帰宅するようにしている。新学期の1か月ぐらいいは、教員が途中まで子どもたちを見送っている。

（問） 統合により、現在使用している体操服はどうなるのか。子どもの成長とともに、体操服のサイズが合わなくなり買い替えをしているので、統合後も旧の学校で使用していたものも併用できるようにしてほしい。

（答） 在校生については、市が新しい体操服を支給したいと考えているが、統合後に入学する児童は、個人負担となる。新しい学校になったから、全て新しいものにするということではないので、旧の学校で使用していたものも引き続き使用できるように考えている。

（問） 1年生の子どもたちは、校歌や校訓などを一生懸命覚えているが、新しい学校になると、それらが一新されるのか。

（答） 3校が統合し、新たな学校を作っていくという方向で進めているので、校歌や校訓などについても協議する必要があるが、全てを変えるということではない。川上小の保護者説明会でも地域独特の行事である子ども神楽の存続についての質問があり、学校行事として活動することは難しいが、川上地区の子どもたちが課外活動として、地域の方と練習・稽古を積み上げて、柱松や公民館の行事等で披露するなど残して欲しいと回答した。その他にも、神山小では3月にひな祭り音楽会があり、川上小や双岩小では、地域の人達の協力により米作り体験をする学習などがあるので、これらの学校独自の行事を全て洗い出し、地区協議会（仮称）や統合準備委員会（仮称）、作業部会で決めていくものと考えている。

（意見） 神山小の子どもたちは、通学方法の変更はないということだったが、地区によっては30分くらいかけて徒歩通学している子どももいる。統合により川上小と双岩小の通学方法は、スクールバス等が検討されているのであれば、神山小も含めて検討してほしい。

（答） 神山小の校区は広く、配慮が必要な児童がいるということであれば、通学方法について再度検討していきたいと思う。なお、スクールバスの乗降場所については、旧神山幼稚園の園庭を改修して、ロータリー式にできないか検討している。徒歩通学の子どもたちと車の動線を完全に分けるなど、安全性を確保したいと考えている。

（意見） 統合により、少人数の学校から時間をかけて人数の多い学校に行くようになると、不安になる子どもや保護者の心配など、マイナスイメージが強いと思うが、説明を聞いていると、学校ごとに特色ある行事が行われていることを知り、とてもワクワクした。今まで神山小のことしか知らなかったのも、

しかしたら今までできなかったことが、統合によりできるようになるかもしれないと思うと、これは楽しいことではないかと思った。統合することによって、こんなにも楽しいことが沢山あることを子どもたちにも事前に話をする機会があれば、楽しみが増えるのではないかと思う。

(答) 今も神山小のグラウンドでは、五反田地区の唐獅子が練習しているし、双岩地区にも若山唐獅子があり、川名津地区には神楽がある。例えば、児童が集まる場で、各地区の唐獅子や川名津地区の神楽などを披露し合ったりすることも大事だと思う。

(意見) 参観日に合わせて保護者説明会ができれば、参加人数がもう少し増えたのではないかと思う。

(答) 参観日の後に説明会を行ったのは川上小だけである。他の学校は、全て午後 7 時から各学校の体育館で行った。参観日に合わせて説明会の要望があれば、学校と日程調整をして実施していきたいと思う。